

活 力 カ ル テ

あなたの健康の秘訣、
活力のもととは？



第2回目は、東北醤油株式会社代表取締役社長、佐竹宏明氏に元気のもとを執筆いただきました。

仕事と禅と快感

東北醤油株式会社代表取締役社長
佐竹宏明（昭和四四年商学部卒）



雲巖寺で禅の修行

大学三年の時、飯塚穀会計事務所
に就職することになりました。飯塚
先生は、「会計人にとってもっとも大事
なものは、知識よりも心のあり方だ。
だから、就職するまでの一年間、鎌
倉の円覚寺へ行って禅の修行をしてこ
い!! 自分も禅の修行をしてきた」と
言われ、私は禅の修行に入りました。

飯塚穀会計事務所では栃木県鹿沼
本社に勤務となり、飯塚先生の指示
で那須郡黒羽町の雲巖寺住職・古鑑
老師に参禅しました。

この雲巖寺は飯塚先生も参禅した
場所でした。鹿沼では先生の自宅に
書生扱いとして寝泊りするよう先生
に言われ、お母様とお手伝いのご家
族様と一緒に三年ほどお世話になり
ました。その間、仕事から帰って食事
をいただいた後、行水バケツ一〇〇
杯、夜座を山や鉱山跡の洞穴、神社
などで朝まで続けることが普通でし
た。夏、二時間ほどして膝あたりを
見ると丸々と血を吸った蚊がたくさ
ん死んでいました。初めは痒くて痒く
て叩こうとしましたが、「殺しちゃダ
メ!!」と思い、また、「こういうのも雑
念かな?」と思い挑戦していました。

このような修行をし、週一回老師
に参禅させていただきました。
五年目になった時、老師から飯塚

先生に「佐竹の見性を許す。今後は一
人で修行を続けるように!!」との連
絡があったと先生から言われました。
間もなく老師は亡くなりました。

西郷隆盛「敬天愛人」の言葉

私は三〇歳になり、論語で言う
『立つ』の年になりました。自立しな
ければと思った時、家内の父が経営
するこの会社との出会いがありまし
た。味噌と醤油製造の会社で、とて
も続けていける状態ではありません
でした。前職時代の顧問先様の応援
もあり、「めんつゆ」をつくり始めまし
た。間もなく銀行さんに、「ご融資は
難しいですよ」と言われ、会社では
「こんな物つくるから会社がダメにな
るんだ」と言われ、「すべては俺の責任
なんだ。死んでお詫びしなきゃ」と思
い、一晩泣き明かしました。

泣いたからといって結果が変わるわ
けでもなく、明け方近くにフツと我に
返り、「もう一度だけ、挑戦してみよ
う!!」と覚悟を決めました。深夜、
工場で座禅をし、一心に自らに問い
ました。「どうしたらいい!! どうし
たらいい!!」と。

その時、西郷隆盛さんの「敬天愛
人」の言葉が音のない声として聞こえ
ました。「全てを天に任せよ!! 己は
今日一日にただただ最善を尽くすの

み、人意を起こすな!!」と。

それで、不安になる心、買ってもらいたい心も捨て、買っていただける味を探し求めて勉強させていただきました。

昼に瞑想時間をとる

秋田に来て、このようなことになつてしまつてからは、毎日バケツ三〇杯の行水と座禅をしていましたが、ある日、勝海舟のドラマを見てハツとしました。『まずは、ごろつと横になり考えるんだよ!!』と言つていたので、大事なものは、答えを探し求めることであつて、姿、形ではないんだと思ひました。

瞑想して答えを探す!! その答えは天意の答え!! 天意の世界は、①なるほど!! の世界。②やればやるほど明るくなり楽しくなる世界。③やればやるほど自信がわいてくる世界。④やればやるほど相手様も喜び同時に自分も喜べる世界。

この時、天意と人意の区別に気づきました。天意とは意図せずして結果の成るお導きの意。人意とは意図して起こす意、であると。さらに横になり考えていると、ものすごく眠くなり、呼吸は睡眠時の呼吸音になっていました。それで自分に「少し眠つていいよ」と許したら、次の呼吸でも

う眠つている自分を体験しました。この時の睡眠時間は二〇分から三〇分ほど。今でも計つてみると、いつも一六分から一七分ほど昼寝しています。

私の昼の瞑想の時間は、一時半から三時までで、この中で一六分から一七分が睡眠時間です。この時間があると、朝が二度あつた気分すつきり状態になるので今は会社全員三〇分の昼寝をとり、昼休みを一時半にしていきます。そうすれば、夜に寝られなくても不安でなくなり、じつくり考えごともできます。

得心を探し求める

自問自答の世界の中で空海さんの『理趣経』の教えがあるんです。理趣とは道理なり、一つには聞ける道理なり、聞ける道理とは、五体の中で叫んでいる真の言葉

(真言)、この言葉を聞ける己になれ!! 二つには、見れる道理なり、見れる道理とは、五体の中に見えている真の世界、この世界を見れる己になれ!! 三つには、念ずる道理なり、念ずる道理とは、五体が念じてい

る真の念、真念、信念を発見できる己になれ!! (全て私の独断と偏見の解釈です)。私は、就寝が一〇時半です

得心を得られる答えが近くなると、深夜二時に目が覚める日が一週間ほど続きます。得心の得られる答えが遠ければ四時から六時頃、目が覚めます。目覚める時間で無意識の真剣さの度合いを測ります。こうして得心を得られるまで考え続けます。得心に出会つた時は「なるほど!!」と思ひ、答えが「腑に落ちる」状態になり、後は実行するだけになります。不安と疑問はほとんどなくなつていく状態です。この得心を探し求め、答えを発見し、結果を確認した時の快感がたまりません。この繰り返しですが私の仕事と禅と快感になつていきます。



禅の修行をした那須郡黒羽町の雲巖寺

Established in 1927
International Patent and Trademark Law
TAKINO & ASSOCIATES

弁理士 瀧野 秀雄

瀧野 国際特許事務所

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿2-36-13 広尾SKビル4階
TEL (03)5421-2331(代表) FAX (03)5421-2351(代表)